

巻頭言 再構築 20 年を迎えて

代表取締役社長 植田 健二



日頃から弊社をご愛顧頂きまして、誠にありがとうございます。

さて、未曾有の大震災であった一昨年 3 月の東日本大震災から 2 年半以上が過ぎました。現在、懸命な復旧作業が行われておりますが、思うように復興が進んでいない地域もあり、土木に携わる我々も歯がゆい思いをしております。

今後は、この大震災の記憶を決して風化させることなく、人類の英知を結集した社会資本整備を進めていかなければなりません。それも単に災害前の状況に復旧するのでは無く、より次元の高い、かつ機能的に優れたまちづくりを推進することが重要であることは言うまでもありません。それには、個別の技術力はもとより、より高度で複合化した技術力を総括した総合技術力の活用が必要であると考えます。

昭和 30 年 5 月に測量調査業として創業しました弊社は、平成 5 年 6 月に事業拡大のため総合建設コンサルタントへ再構築を行い、皆様のおかげをもちまして、今年で再構築 20 周年を迎えることができました。

当初、35 名であった社員も現在 146 名（平成 25 年 4 月現在）となり、地域の皆様の多大なご支援を賜り、おかげさまで技術力・人材力におきまして、一步一步ではありますが前進しております。継続した技術研鑽の結果、総合建設コンサルタントとして弊社は、北海道開発局優良工事等表彰において、今年度も局長表彰を受賞することができました。

弊社はこれからも、さらなる技術力の向上と総合力を活かし、インフラ整備を通じて国民の生命と財産を守り、地域社会に貢献するという誇りを持ち、北海道はもちろんのこと、東北の皆様からも必要とされる会社になるという目標のもと、地域の「よきパートナー」として取り組むことをお約束します。

今後とも、弊社をご愛顧下さいますよう、お願い申し上げます。